







ユーザーマニュアル

安全	4
安全に関するで注音	Л
<i>以上に因りること</i> 忘	5
レーク	7
白叶准 	7
尤貝禾垻 <i>古</i> /=初:学	7
<i>问</i> 你	7
	. /
EU	ð
	8
レノスの清掃	8
はじめに	9
パッケージの内容	. 9
標準アクセサリ	.9
オプションのアクヤサリ	9
製品の各部名称	10
奖品。2月17日前17月,11月,11月,11月,11月,11月,11月,11日,11日,11日,11	11
」 以	12
	12
設定と設置	13
プロジェクターを設置する	13
ソースをプロジェクターに接続する	16
投影画像の調整	17
電池の取り付け/交換	19
プロジェクターを使用する	21
プロジェクターの電源を入れる/切る	21
入力ソースを選択する	22
ランチャー画面の概要	23
システム日時	23
$\neg \gamma k \neg - \mu x \neg -$	23
コントロールンニュ メニューナビゲーションと機能	26
OSD < = - VU - V	20
00D / ニュ / )	21
映像設定をイナミックレンジメニュー	31
映像設定輝度メニュー	31
いるのとパキタノニュー 映像設定コントラストメニュー	32
いる 既 $\mathcal{L}$ - $L$	32
への成プレンション ション ション ーー 神像設定ガンマメニュー	32
一時の設定ダイナミックコントラストメニュー	22 22
いる Q C C T T	22
広区以上 $$	02 20
	22
	_ /

追加情報	
互換性のあるソリューション	
サポートされているマルチメディア形式	
デジタル サイネージでサポートされている形式	
画像サイズと投影距離	
プロジェクターの寸法と天井取り付け	
IR リモコンコード	
故障かなと思ったら	
警告インジケーター	
仕様	
Optoma 社グローバルオフィス	



この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

## 安全に関するご注意

- 通気孔を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒーテーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクターを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器 (アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- ・ 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
    - (i) 室温が 0°C ~ 40°C の範囲に保たれていることを確認します
    - (ii) 相対湿度は 10% ~ 85% の範囲です
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
  - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや 酷使とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
  - 装置を落とした。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - プロジェクターに液体をこぼした。
  - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を 暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- ・ プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電 圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- ・ 安全に関係するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本プロジェクターの修理は、認定されたサービススタッフのみに依頼してください。
- ・ メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。
- ・ プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を 引き起こす恐れがあります。

- 本プロジェクターは、光源の寿命を自動的に検知します。
- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレイの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗浄しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が 低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破 損する恐れがあります。

## レーザー放射安全情報

- IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 クラス 1 民生用レーザー製品 リス クグループ 2、IEC 62471-5:Ed.1.0 で定義されているリスクグループ 2 LIP としての適合を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。
- ・ この製品は民生用レーザー製品としての使用を目的としており、EN 50689:2021 に準拠しています。

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021, EN 50689:2021 CLASS 1 CONSUMER LASER PRODUCT RISK GROUP 2, Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as a Risk Group 2 LIP as defined in IEC 62471-5:Ed.1.0. For more information see Laser Notice No. 57, dated May 8, 2019. IEC 60825-1:2014 等級1雷射產品RG2危險等級 IEC 60825-1:2014 1类激光产品RG2危险等级

RG2 **()** <del>×</del>->

- 光線を目に入れないでください (RG2)。
- あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。
- このプロジェクターは、IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、および IEC 62471-5:2015 の要件を備えたリスク グループ 2 のクラス 1 レーザー製品です。
- お子様を監視するための追加の指示、凝視しないこと、光学補助具を使用しないこと。
- お子様を監視し、プロジェクターから離れた場所でプロジェクターの光線を凝視しないように注意してください。
- 本製品には、クラス 4 レーザーモジュールが内蔵されています。分解または改造は非常に危険ですので、絶対に試みないでください。
- ユーザーガイドに具体的に記載されていない操作または調整は、危険なレーザー放射曝露を引き起こす 可能性があります。
- 投影レンズの前でリモコンを使用してプロジェクターを起動する場合は注意してください。
- ・ ビーム内で双眼鏡や望遠鏡などの光学器具を使用しないようにユーザーに通知してください。
- プロジェクターの電源を入れるときは、レンズを見れる投影範囲に人がいないことを確認してください。
- プロジェクターの光路に物(拡大鏡など)を近づけないようにしてください。レンズから投射される光路は 広範囲にわたります。したがって、レンズからの光の向きを変えるあらゆる種類の異物が、火災または目の 傷害などの予期せぬ結果を引き起こす可能性があります。

- ユーザーガイドに具体的に記載されていない操作または調整は、危険なレーザー放射曝露を引き起こす 可能性があります。
- レーザー放射曝露による存在を引き起こす可能性がありますので、プロジェクターを開いたり、分解したり しないでください。
- プロジェクターがオンの間、光線を凝視しないでください。明るい光により、目が恒久的に損傷する可能性 があります。
- 制御、調整、操作手順を遵守しないと、レーザー放射曝露により、損害が発生する可能性があります。

# 著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が 禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2023

## 免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にないものとします。

## 商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商 標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

## FCC

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、 居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されております。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすること により、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試 みてください:

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- ・ 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

#### 注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC 規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

#### 注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

#### 運転状況

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします:

1.本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。

2.本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

### 注意: カナダにお住まいのユーザーへ

本クラス B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## EU 諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- RED 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)

## WEEE



### 廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな 環境を保護するために、リサイクルしてください。

## レンズの清掃

- レンズを清掃する前に、必ず、プロジェクターの電源を切り、電源コードを切断し、完全に冷却させてください。
- ・ 埃を取り除くために、圧縮空気タンクを使用してください。
- ・ レンズ清掃用の特殊布を使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズを指で触らないでください。
- レンズの清掃に、アルカリ性/酸性の溶剤またはアルコールなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。
   清掃処理により、レンズが損傷した場合、保証の対象とはなりません。
  - 警告: レンズから埃または汚れを取り除くために、可燃性ガスを含むスプレーを使用しないでください。 プロジェクトー内部の過度の熱より、火災が発生する可能性があります。



警告: レンズ表面のフィルムが剥がれる可能性がありますので、プロジェクターがウォームアップ中は、レンズを清掃しないでください。



警告: 硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。

警告:お子様の目線より上に設置してください。お子様の目線の上に設置する場合、この製品と共に天井 マウントを使用することをお勧めします。



感電を防止するため、装置およびその周辺装置を適切に接地(アース)してください。

Optoma レーザープロジェクターをお買い上げいただきありがとうございます。機能の完全なリストについては、当社の Web サイトの製品ページにアクセスしてください。ここには、FAQ の追加情報やドキュメントも掲載されています。

## パッケージの内容

慎重に箱から取り出し、下の標準付属品に記載されている品目が揃っていることを確認します。オプションの付属品につ いては、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては 付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

## 標準アクセサリ



- 設定情報、ユーザーマニュアル、保証情報、製品の更新にアクセスするには、QR コードをスキャ 同志 ンするか、次の URL にアクセスしてください。 https://www.optoma.com/support/download
- 電源ケーブルとオプションのアクセサリは国によって異なる場合があります。

# オプションのアクセサリ



- 注:
- オプションのアクセサリは、地域および購入したプロジェクターのモデルによって異なる場合があります。
- \* HDMI 2.1a 認証を取得した「超高速 HDMI ケーブル」をご使用ください。

## 製品の各部名称



### 注:

- プロジェクターの吸気口または排気口を塞がないでください。
- プロジェクターを閉じられた空間で操作するときは、吸気口および排気口を少なくとも 15 cm 隙間をあけ てください。

番号	項目	番号	項目
1.	ToF レンズ	5.	換気 (吸気口)
2.	レンズ	6.	換気 (排気口)
3.	電源ボタン	7.	Kensington™ ロックポート
4.	入/出力	8.	IR レシーバー

接続



番号	項目	番号	項目
1.	USB Type-A 電源出力 (5V/1.5A) (マルチメディアペンドライ ブ、4K/60Hz、FW アップデート用。)	5.	オーディオ出力端子 (DC ジャック 3.5mm、 スピーカーおよびヘッドホン用)
2.	HDMI 2.1 端子 (4K/120Hz)	6.	USB Type-A 電源出力 (5V/0.5A) (Wi-Fi ドングル/マルチメディアペンドライ ブ用)
3.	USB Type-C 端子 (画像表示用、4K/60Hz) *注記2	7.	Mini USB 端子 (RS232 用)
4.	USB Type-C 端子 (電源入力用)		

注:

1.信号モードのサポートは、販売地域ごとにモデルによって異なります。 2.USB Type-C 端子 (3番): 画像表示専用です。電源入力用ではありません。

リモコン



番号	項目	番号	項目
1.	電源オン/オフ	7.	ソース
2.	ホーム	8.	戻る
3.	4方向選択キー	9.	入力
4.	ミュート	10.	ディスプレイモード
5.	音量 -	11.	アプリメニュー
6.	メニュー	12.	音量 +

注:

これらの機能をサポートしていないモデルの場合、一部のキーが機能しないことがあります。

初めてリモコンを使用する前に、透明の絶縁テープを剥がしてください。バッテリーの取り付けの詳細につ いては、19 ページを参照してください。



リモコンの電池の同梱は、地域によって異なる場合があります。

12 日本語

# プロジェクターを設置する

このプロジェクターは設計上、4つの設置方法のいずれかを選んで設置できます。

部屋の設計や個人の好みに合わせて設置方法を決めてください。スクリーンの大きさと位置、コンセントの場所、プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を考慮します。



プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクターの位置を決定する方法については、53 ~ 54 ページ の距離表を参照してください。
- 特定の距離に対してスクリーンサイズを決定する方法については、53 ~ 54 ページの距離表を参照してください。

#### 注:

- プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください: a. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。
- b. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。
- c. 水平および垂直キーストンと投影角度が ± 20 度の範囲内であること。
- *d. プロジェクターをスクリーンから遠ざけると、投影される画像サイズが大きくなり、垂直オフセットも比例して大きくなること。*
- e. 投影される画像とカーテンや障害物の境界から少なくとも 15 cm の距離を保っていること。



### プロジェクターの取り付けに関する注意

•

360°の自由方向操作





・ 排気口の周囲に少なくとも 15 cm のスペースを確保してください。



- 吸気口が排気口からの熱い空気を取り込まないようにしてください。
- 密閉された空間でプロジェクタを操作する場合は、プロジェクタが動作している間は、筐体内の周囲温度が 動作温度を超えないようにし、吸気口と排気口に障害物がないようにしてください。
- エンクロージャの温度が許容動作温度範囲であっても、デバイスがシャットダウンする可能性があるので、 プロジェクタが排気を取り込まないよう、すべてのエンクロージャは認定熱評価に合格する必要があります。

ソースをプロジェクターに接続する



注: 最高の画質を確保し、接続エラーを回避するために、HDMI 2.1a 認証を取得した「超高速 HDMI ケーブル」を最大 5 メートルまで使用することをお勧めします。

## 投影画像の調整

### プロジェクターを設置する

プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください:

a. プロジェクターが地面と平行な平らな面に設置されていること。

b. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。

#### 画像の高さ

プロジェクターにはキックスタンドが装備されています。キックスタンドを開くと、画像の高さを 0 ~ 90°の範囲で調整できます。



### 自動フォーカスと自動キーストン

プロジェクターの傾きや移動によって生じる画像の歪みを自動的に調整するには、ディスプレーメニューの 自動フォーカス機能がオンになっていることを確認してください。



注:

- プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください:
- a. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。
- b. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。
- c. 水平および垂直キーストンと投影角度が ± 20 度の範囲内であること。

• プロジェクターの傾きや移動によって生じる画像の歪みを垂直方向に調整するには、ディスプレー > ジオメトリ補正 メニューで 自動キーストン 機能がオンになっていることを確認してください。



注:

•

- プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください: a. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。
  - b. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。
  - c. 水平および垂直キーストンが ± 20 度の範囲内であること。

## 電池の取り付け/交換

- 1. ボタンを押して電池カバーを外します。カバーが開くまでコインを使用して、電池カバーを反時計回りに回します。
- 2. コンパートメントに新しい電池を取り付けます。 古い電池を取り外し、新しい電池を取り付けます (CR2032)。「+」のある面を必ず上に向けてください。
- 3. カバーを元のように取り付けます。次にコインを使用して、電池カバーを時計回りに回して、所定の位置に 固定します。



### 注意事項:

安全な操作を保証するため、以下の注意事項を遵守してください。

- CR2032 タイプの電池を使用してください。
- ・ 水または液体に接触させないようにしてください。
- リモコンを湿気または熱に曝さないでください。
- リモコンを落下させないでください。
- 電池がリモコン内で液漏れした場合は、慎重にケースをきれいに拭き取り、新しい電池を取り付けてください。

警告:新品および使用済みの電池は、お子様の手の届かないところに保管してください。

- 間違ったタイプの電池に交換すると爆発の危険性があります。
- ・ 指示に従って、使用済電池を廃棄してください。



警告: 電池を摂取しないでください、化学火傷の危険があります。

この製品には、コイン/ボタン電池が含まれています。コイン/ボタン電池を飲み込むと、わず か2時間で重度の火傷を負い、死亡する可能性があります。

バッテリーコンパートメントがしっかり閉まらない場合は、使用を中止し、お子様の手の届か ないところに保管してください。電池を飲み込んだり、身体のどこかに入ったと思われる場合 は、直ちに医師の診察を受けてください。

### 有効範囲

赤外線 (IR) リモコンセンサーはプロジェクターの背面にあります。リモコンが正しく機能するように、プロジェクターの IR リモコン センサーに対して 15 度の角度でリモコンが保持されていることを確認してください。リモコンとセンサーの 間の距離は 6 メートル (19.7 フィート) 以内にする必要があります。

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- ・ リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- ・ リモコンは蛍光灯から2m以上離してご使用ください。誤動作の原因となります。
- ・ リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- ・ リモコンとプロジェクターの距離が非常に近い場合、リモコンが動作しないことがあります。



## プロジェクターの電源を入れる/切る



### パワーオン

- 1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。接続すると、電源 LED が白色に点灯します。
- 2. プロジェクターまたはリモコンの「**少**」ボタンを押し、プロジェクターの電源を入れます。電源 LED が白色に 点滅します。



3. 約 10 秒以内にランチャー画面が表示され、電源 LED が白色に点灯します。



#### 電源オフ

- 1. プロジェクターの電源をオフにするには、次のいずれかの方法を選択します:
- ・ リモコンの「し」ボタンを2回押します。
- ・ プロジェクターまたはリモコンの「し」ボタンを押します。「コントロール」メニューが開きます:



■ 電源オフ を選択してプロジェクターの電源をオフにします。

- 2. 冷却ファンは冷却サイクル中約3秒間動作し続け、電源 LED が赤色に点滅します。電源 LED が白色に点 灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。
- 3. 電源コードをコンセントとプロジェクターから抜きます。

注: 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。

# 入力ソースを選択する

デスクトップパソコン、ノートパソコン、ビデオプレーヤーなど、画面に表示したい接続ソースをオンにします。リモコンの「ヨ」ボタンを押して、希望の入力を選択します。

注: OSD メニューでオートソースが有効になっている場合、プロジェクターはソースを自動的に検出します。



## ランチャー画面の概要

ランチャー画面は、プロジェクターを起動するためのホームページです。これには、システムの日付および時刻、システム ステータス、さまざまなアプリにアクセスするためのショートカットなどが含まれています。

ランチャー画面を移動するには、リモコンのボタンを使用してください。

ユーザーインターフェイス内の位置に関係なく、リモコンの「 🏠 」を押して、いつでもホーム画面に戻ることができます。



注:

- 選択したメニューまたは項目は、上図の「設定」のように水色で強調表示されます。
- 新しい「ディスプレー共有」および「File Manager」アプリは、2024年1月中旬までに利用可能になります。これらの新しいアプリを使用するには、プロジェクターのファームウェアをアップデートする必要があります。

## システム日時

プロジェクターがネットワークに接続されると、ホーム画面に日時が表示されます。デフォルト設定は、10:00am、2023/01/01 です。24 時フォーマットがオフの場合のみ、AM/PM が表示されます。

日時パラメーターを変更するには、画面の対応するフィールドを選択してください。日時設定ページが自動的に開きま す。次に、変更してください。

# コントロールメニュー

◎ を選択して、「コントロール」メニューを開きます。次に、次のいずれかを選択します:

- **ブルートゥーススピーカー**: Bluetooth 経由でスマートフォンの音楽を再生します。24 ページを参照してく ださい。
- ・ **電源オフ**: プロジェクターの電源を切ります。22ページを参照してください。
- **画面オフ**: 画面のバックライトをオフにします。リモコンのいずれかのボタンを押すと、画面のバックライト が再びオンになります。

### オーディオモード

スマートフォンまたはフラッシュディスクから音楽を再生するには、次の手順を実行します:

- 1. Wi-Fi ドングルをプロジェクターに接続します。16ページを参照してください。
- 2. スマートフォンとプロジェクターの Bluetooth を有効にします。
- 3. リモコンの「し」ボタンを押すか、ホームページで「(の)」を選択します。
- **4. ブルートゥーススピーカー**を選択します。



5. 検出された Bluetooth デバイスのリストからスマートフォンを選択して、ペアリング プロセスを開始します。



注: Bluetooth が有効になっていない場合、または Wi-Fi ドングルがプロジェクターに接続されていない場合、プロジェクターには以下のエラーメッセージが表示されます。手順1~4を繰り返し、プロジェクターとスマートフォンの接続を再試行します。



6. Bluetooth のペアリングが成功すると、プロジェクターにカウントダウンメッセージが表示され、10 秒後に 画面がオフになります。



- 7. ブルートゥーススピーカーモードで画面がオフになっているときに、次のリモコンボタンのいずれかを押します:
  - 「**音量 +** / **音量 -**」: 再生音を調整します。
  - 「**ミュート**」:再生をミュートします。
  - 「戻る」:ブルートゥーススピーカーに戻ります。
  - 「電源オン/オフ」、「ソース」、「ホーム」、「メニュー」、「4 方向選択キー」、「ディスプレーモード」、「アプリ メニュー」: 画面をオンにすると、3 秒後にカウントダウンメッセージが表示されます。

## メニューナビゲーションと機能

リモコンまたはホーム画面の「≡」を押して、OSDメニュー「■」を選択して、プロジェクター情報を確認するか、画像、ディスプレー、システム、オーディオに関連するさまざまな設定を管理してください。

- 1. OSD が表示されたら、上および下のナビゲーションキーを使って、メインメニューの任意の項目を選択して ください。特定のページを選択している間に、「Enter」を押して、サブメニューに入ってください。
- 2. 「◀」および「▶」ボタンを押して、目的のメニュー項目を選択してください。次に、「Enter」を押して、サブメニューを開いてください。
- 3. 「▲」および「▼」ボタンを押して、サブメニューで、目的の項目を選択してください。
- 4. 「Enter」ボタンを押して、設定を有効または無効にし、「◀」および「▶」ボタンを押して、値を調整してください。
- 5. サブメニューから次に調整する目を選択し、上記手順と同様に変更してください。
- 6. 終了するには、「→」を押してください (必要に応じて、繰り返してください)。オンスクリーンメニューが終了 し、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



フローティングメニュー

特定のメニュー項目を選択すると、フローティングメニューが自動的に表示されます。「◀」と「▶」ボタンを押して設定を 選択または値を調整してください。次に「⇔」を押してメイン OSD メニューに戻ります。



## OSD メニューツリー

注: OSD メニューツリーの項目と機能は、モデルと地域によって異なります。 Optoma は、通知なしに製品の性能を向上 させるために、項目を追加または削除する権利を留保します。

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュ ー 3	サブメニュ ー 4	值
					鮮明
					HDR [HDMI 2.0 モデルの場合]
					HLG [HDMI 2.0 モデルの場合]
					映画
	ピクチャモード				ゲーム
					高輝度
					WCG
					AI-PQ
					プレゼンテーション
	ПР				自動
					オフ
	輝度				-50 ~ 50
	コントラスト				-50 ~ 50
	シャープネス				0 ~ 15
					フィルム
	ガンマ				グラフィック
					1.8
					2.0
映像設定					標準(2.2)
					2.4
					オフ
	タイナミックコントラスト				オン
					オフ
					1
	ビュアモーション 				2
	-				3
	色合い				-50 ~ 50
					標準
	色温度				
					寒色
	彩度				-50 ~ 50
			<u> </u>		自動
	色空間				
					限られた
					t,
	リセット				はい

가         1         17           가         1         1         1           가         1         1         1           가         1         1         1           1         1         1         1           1         1         1         1           1         1         1         1           1         1         1         1           1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1           1         1         1         1         1         1           1         1         1         1         1         1           1         1         1         1         1         1	メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュ ー 3	サブメニュ ー 4	値
FACTURE         Image: Figure						オフ
기・カス設定         フォーカス             フォーカス自動調整               「動・コトン         ボン               「ジオメトリ補正         「動・コトン						オン
이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이		フォーカス設定	フォーカス			
FrAプト         ●●●●→−入トン         I         オフ           ●●●→−入トン         I         0         40-40           ****         1         0         40-40           ****         I         0         40-40           ****         I         I         40-40           I         I         I         15-15           I         I         I         15-15           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I           I         I         I         I			フォーカス自動調整			
FrACU         177           重直キーストン         40 - 40           水平キーストン         -40 - 40           ローテーション         -40 - 40           ローテーション         -15 - 15           4コーナー調整         -15 - 15           10セット         40 - 40           10-アーション         -15 - 15           4コーナー調整         -10         なし           10セット         -15 - 15         -15           10セット         -10         なし           10セット         -10         なし           10セット         -10         なし           10セット         -10         -10           10日         -10         -10           10         -10         -10						オン
						オフ
가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가			垂直キーストン			-40 ~ 40
ディスプレー         ローテーション         -15~15           4 コーナー調整         パローテーション         なし           リセット         なし         いい           現たり補止         リセット         なし           リセット         はい         はい           アロント         日の(日本)         フロント           投除位置         「ローテーション         「日の(日本)         フロント           投影方向         「ローテーション         「日の(日本)         「日本)           デジタルズーム         「ローテーション         「日本)         「日本)           デジタルズーム         「日本)         「日本)         「日本)           デジタルズーム         「日本)         「日本)         「日本)           デジタルズーム         「日本)         「日本)         「日本)           デジタルズーム         「日本)         「日本)         「日本)           アスペクト比         「日本)         「日本)         「日本)           「日の保護センサー         「日本)         「日本)         「日本)           「日の保護センサー         「日本)         「日本)         「日本)			水平キーストン			-40 ~ 40
F1         4 미-ナー調整         이         시           기セット         1         スレ           10セット         1         はい           2000         1         スロ           2000         1         3         2           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         1         1           2000         1         1         <		ジオメトリ補正 	ローテーション			-15 ~ 15
F1         Image: Section of the			4 コーナー調整			
ディスプレー         はい           投映位置         「         「         ブロント           水砂位置         「         第面         1           投影方向         「         「         「           投影方向         「         「         「           ブジタルズーム         「         「         「           デジタルズーム         「         「         「           デジタルズーム         「         「         「           デジタルズーム         「         「         「           デングモード         「         「         「           アスペクト比         「         「         16:9           「         「         」         ネイティブ           日の保護センサー         「         」         オフ           日の保護センサー         「         」         オフ						なし
<td></td> <td></td> <td>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,</td> <td></td> <td></td> <td>はい</td>			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			はい
アスペクト比       「一日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	ニィフプレ	投映位置				フロント
投影方向         自動           投影方向         デスクトップ           デジタルズーム         デジタルズーム           デシクモード         -50 ~ 0           ゲーミングモード         -50 ~ 0           アスペクト比         -50 ~ 0           アスペクト比         -50 ~ 0           日の保護センサー         -50 ~ 0           日の(日本)         -50 ~ 0						背面
投影方向         デスクトップ ()           デジタルズーム						自動
「ジタルズーム         天吊り           デジタルズーム         -50 ~ 0           ゲーミングモード         ALLM           ゲーミングモード         オン           「ジタルズーム         10           アスペクト比         10           日の保護センサー         10           日の保護センサー         10           日の保護センサー         10           日の保護センサー         10           10         10           10         10		投影方向				デスクトップ
デジタルズーム       -50~0         ゲーミングモード       ALLM         アスペクト比       自動         アスペクト比       16:9         日の保護センサー       オン         日の保護センサー       イン         レーム       オン         レーム       オン         レーム       オン         レーム       イン						天吊り
ゲーミングモード       ALLM         ゲーミングモード       オン         アスペクト比       自動         アスペクト比       16:9         100       16:10         100       ネイティブ         100保護センサー       100         100       オン		デジタルズーム				-50 ~ 0
アスペクト比     1     オン       アスペクト比     16:9       日の保護センサー     10       日の保護センサー     10		ゲーミングモード				ALLM
アスペクト比       自動         アスペクト比       4:3         16:9         16:10         10       ネイティブ         目の保護センサー       オフ         10       オン						オン
アスペクト比     4:3       アスペクト比     16:9       16:10     16:10       マスペクト比     16:10       日の保護センサー     オフ       日の保護センサー     オン		アスペクト比				自動
アスペクト比     16:9       10     16:10       10     ネイティブ       目の保護センサー     オフ       10     オン						4:3
目の保護センサー     16:10       日の保護センサー     オフ       オン						16:9
目の保護センサー     1     ネイティン       オフ     オン						
目の保護センサー     オン						ベイテイノ +フ
		目の保護センサー				47 +>/
						イン +フ
オートソース		オートソース				
						+7
ダイレクトパワーオン		ダイレクトパワーオン				
						*7
信号電源オン		信号電源オン				
						*7
						20 分
						20万
						1時間
		     白動パロニナフ				2 時間
						2 叶明
						い「「「」
						4 呵间 o 咕問
O 吋间 12 陸閉						12 時間

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュ ー 3	サブメニュ ー 4	值
					オフ
		ティンダル リイネーン			オン
					5 秒
					10 秒
					15 秒
					20 秒
					25 秒
		五海叶明			30 秒
		凹1豕吋间 			35 秒
					40 秒
	ディジタル サイネージ				45 秒
					50 秒
					55 秒
					60 秒
					オフ
					フェードイン/アウト
					スライドライト(画像が左から右に
システム		画像表示効果			スライド)
					スライドレフト(画像が右から左に
					$\overline{\lambda}$
	光源モード				
					エコプラス(省エネ)
					エコノンハ(目エホ) オフ
	高地モード				<u>オン</u>
					<del>7</del> 7
		HDMIリンク			<u>オン</u>
	HDMI CEC 設定				双方向設定
		雪酒オンリンク			プロジェクター -> デバイス
		电応インリンフ			デバイス -> プロジェクター
					双方向設定
		雪酒オフリンク			プロジェクター -> デバイス
					デバイス -> プロジェクター
	すべての設定をリセット				はい
	 ·				0~100
					オフ
	ミュート				+>
L					ッ/ 白動
<i>オー</i> ティオ 					
	オーディオモード				惊华 シマク
					ンパター
					ゲーム

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュ ー 3	サブメニュ ー 4	值
		規制			
	バージョン情報	シリアル番号			
		FW バージョン			
情報	ソース				
	ソース情報				
	色情報	色ビット深度			
		色域			
		色空間			
	投影時間				
	光源使用時間				
	光源モード				

# 映像設定メニュー

## 映像設定ピクチャモードメニュー

表示の好みに合わせて選択できる、事前定義されたディスプレイモードがいくつかあります。各モードは、幅広いコンテンツに対して優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

- ・ 鮮明: このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。ゲームプレー用にこのモードを選択して ください。
- HDR /HLG: ハイダイナミックレンジ (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) コンテンツを復号し、表示し、REC.2020 色範囲で濃い黒、明るい白、映画のように鮮やかな色を再現します。このモードは、HDR/HLG が自動に設定されている場合、自動的に有効になります (HDR/HLG コンテンツがプロジェクターに送信されます 4K UHD Blu-ray、1080p/4K UHD HD/HLGR ゲーム、4K UHD ストリーミングビデオ)。HDR/HLG モードが有効なとき、他のディスプレイモード (映画や参照など) は選択できません。HDR/HLG は、他のディスプレイモードの色パフォーマンスを超える、非常に精密な色を再現するからです。 注: このオプションは、1080p モデルでのみ使用できます。
- 映画:映画鑑賞に最適なディテールと色のバランスを提供します。
- ゲーム: ビデオゲームをプレイするときに影の詳細を確認できるように、最大のコントラストと鮮やかな色 にプロジェクタを最適化します。
- 高輝度: このモードは、明るい部屋でプロジェクターを使用するなど、非常に高い輝度が必要な環境に適しています。
- ・ 広い色域 (WCG): より広い範囲の色を提供します。
- AI 画質 (AI-PQ): 統合 AI 処理ユニットを使用したリアルタイムの顔とシーン認識により、最高の視覚体験が実現します。AI-PQ はすべての画面の画質を同時に最適化します。
- **プレゼンテーション**: このモードは、ビジネス環境および教育環境用のほとんどのプレゼンデーションに適しています。

## 映像設定ダイナミックレンジメニュー

#### HDR

4K Blu-ray プレーヤーおよびストリーミングデバイスからビデオを表示するとき、高ダイナミック範囲 (HDR) 設定およびその効果を構成します。

- **自動**: HDR 信号を自動検出します。
- オフ: HDR 処理をオフに切り替えます。オフに設定すると、プロジェクターは HDR コンテンツを復号しません。

### 映像設定輝度メニュー

画像の輝度を調整します。

## 映像設定コントラストメニュー

コントラストは、画像や画像の最暗部(黒)と最明部(白)の差の度合いを調整します。

### 映像設定シャープネスメニュー

画像のシャープネスを調整します。

### 映像設定ガンマメニュー

ガンマカーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、ガンマ調整ステップを利用して画像出力を 最適化します。

- **フィルム**:ホームシアター用。
- ・ グラフィック: PC/写真ソース用。
- 1.8/2.0/標準(2.2)/2.4: 特定の PC/写真ソース用。

## 映像設定ダイナミックコントラストメニュー

ダイナミックコントラストを設定して、暗いコンテンツのコントラストを最大化します。

### 映像設定ピュアモーションメニュー

ピュアモーションは、高度なフレーム補間技術を使用して、高速アクションシーケンスでも、モーションブラーや画像ジャ ダーを排除します。モーションスムージングのさまざまなレベルについて、オフ、1、2、3から選択します。

### 映像設定色あいメニュー

赤と緑のカラーバランスを調整します。

### 映像設定色温度メニュー

色温度を 標準、冷色、または 寒色 から選択します。

### 映像設定彩度メニュー

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

### 映像設定カラースペースメニュー

自動、完全、または 限られた から適切なカラーマトリクスタイプを選択します。

## 映像設定リセットメニュー

映像設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

ディスプレイメニュー

## ディスプレーフォーカス設定メニュー

プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください: a. プロジェクターが地面と平行な平らな面に設置されていること。 b. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。

#### <u>自動フォーカス</u>

プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください: a. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。 b. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。

c. 水平および垂直投影角度が ± 20 度の範囲内であること。

### <u>フォーカス</u>

「フォーカス」を選択し、電動フォーカス OSD をポップアップ表示します。

- ◀と▶ を押して手動でフォーカスを調整します。
- 「Enter」キーを押して、自動フォーカスを実行します。



### <u>フォーカス自動調整</u>

投影される画像のフォーカスが合わずぼやけて見える場合は、自動フォーカス機能を調整して利用できます。 注:

• プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください:

- a. プロジェクターが地面と平行な平らな面に設置されていること。
- b. 投影面が平らであること。プロジェクター、投影面、地面は互いに垂直であること。
- c プロジェクターが投影面から 80 ~ 150 cm 離して設置されていること。

	• 5767
フォーカス自動調整	
現在の距離	
85 cm	
フォーカス自動調整を開始するには、Enterキーを押してください	
<i>t</i> ,	
<b>87</b>	

## ディスプレイジオメトリ補正メニュー

#### <u>自動キーストン</u>

自動キーストンが有効になっている場合、プロジェクターを傾けたり移動したりすると、画像のキーストンが自動的に調整されます。

注:

- 水平および垂直キーストンを調整するとき、画像サイズは若干縮小されます。
- *自動キーストーンを使用すると、4 コーナー調整機能が無効になります*。
- プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください:
   a. 投影面が平らであること。
  - b. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。
  - c. 水平および垂直キーストンが ± 20 度の範囲内であること。

#### <u>垂直キーストン</u>

画像の歪みを垂直方向に調整し、正方形の画像を作成します。垂直キーストーンは、上下が片側に傾いているキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

#### <u>水平キーストン</u>

画像の歪みを水平方向に調整し、正方形の画像を作成します。水平キーストーンは、画像の左右の境界の長さが等しくないキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、水平軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

#### <u>ローテーション</u>

投影画像を回転します。

#### <u>4 コーナー調整</u>

この設定により、投影面が水平でない場合に、投影画像を各コーナーから調整して正方形の画像にすることができます。

#### <u>リセット</u>

幾何学補正設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

### ディスプレー投映位置メニュー

フロントとリアの間で希望の投映位置を選択します。

## ディスプレー投射位置メニュー

自動(自動検出)、デスクトップ、または天吊りの間で希望の投射位置を選択します。

## ディスプレイデジタルズームメニュー

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。デジタルズームは、光学ズームと同じではなく、 画質が劣化する場合があります。

注: ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。

## ディスプレイアスペクト比メニュー

次のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します:

- 自動:適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。
- ・ 4:3: このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- 16:9: ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **16:10**: このフォーマットは、16:10 入力ソース用です。
- **ネイティブ**: このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。

1080p スケーリングテーブル:

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	2160p			
4x3	2880x2160 にスケーリ						
16x9	3840x2160 にスケーリ						
21x9	3840x1644 にスケーリングします。						
32x9	3840x1080 にスケーリングします。						
垂直ストレッチ	3840x1620 にスケーリングし、その後、中央の 3840x2160 画像を表示します。						
全画面表示	5068x2852 (132% 拡大) まで拡大し、その後、中央 3840x2160 画像を表示します。						
自動	ソースが 4:3 の場合、2	880x2160 に自動的に+	ナイズ変更されます。				

#### 1080p 自動マッピング規則:

白卦	入力解像度		自動/拡大縮小	
日則	水平解像度	垂直解像度	3840	2160
	800	600	2880	2160
	1024	768	2880	2160
4:3	1280	1024	2880	2160
	1400	1050	2880	2160
	1600	1200	2880	2160
ワイドノート PC	1280	720	3840	2160
	1280	768	3600	2160
	1280	800	3456	2160
	720	576	2700	2160
5010	720	480	3240	2160
HDTV	1280	720	3840	2160
	1920	1080	3840	2160

## ディスプレーの目の保護センサーメニュー

物体がプロジェクターの光線に近すぎる場合、目の保護センサーを有効にして一時的に明るさを暗くします。

# システムメニュー

## システム自動入力ソースメニュー

利用可能な入力ソースをプロジェクターに自動検出させるには、このオプションを選択します。

### システム電源検知オートパワーオン

「オン」を選択すると、電源探知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC 電源が供給されると 自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [電源] キーを押す必要はありません。

## システム信号検知オートパワーオン

「オン」を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターは、信号が検出されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「電源」キーを押す必要はありません。

## システム自動電源オフ

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号の有無に関わらず、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクターの電源が切れます (単位は分です)。

注: スリープタイマーは、プロジェクターの電源を切るたびにリセットされます。

## システムディジタル サイネージメニュー

デジタル サイネージ機能を有効または無効にし、その設定を構成します。

- ディジタル サイネージ: デジタル サイネージを有効または無効にします。
- **画像時間**: 画像時間を選択します。
- **画像表示効果**: 画像表示効果を選択します。

### システム光源モードメニュー

設置要件に応じて、光源モードを選択してください。

### システム高地モードメニュー

[オン] が選択されると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

## システムHDMI CEC設定メニュー

注: HDMI ケーブルで HDMI CEC 互換デバイスをプロジェクターに接続するとき、プロジェクターの OSDで HDMI Link コントロール機能を使い同じ電源オンまたは電源オフ状態でコントロールできます。これにより、1 台のデバイスま たはグループの複数のデバイスが HDMI Link 機能経由で電源オンまたは電源オフにすることができます。一般設 定の場合、DVD プレーヤーはアンプまたはシアターシステムを通してプロジェクターに接続されます。



#### <u>HDMIリンク</u>

HDMI Link 機能の有効と無効を切り替えます。

### <u>電源オンリンク</u>

CEC 電源オンコマンド。

- プロジェクター -> デバイス: プロジェクターがオンになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオンになります。
- デバイス -> プロジェクター: CEC デバイスがオンになった後でのみ、プロジェクターのスイッチがオンになります。
- ・ 双方向設定: プロジェクターとCECデバイスが両方同時にオンになります。

#### <u>電源オフリンク</u>

この機能を有効にして、HDMI リンクとプロジェクターの両方を同時に自動的にオフにします。

## システムすべての設定をリセットメニュー

すべての設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

オーディオメニュー

## オーディオボリュームメニュー

音量レベルを調整します。

## オーディオミュートメニュー

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

- ・ オン:「オン」を選択して、ミュートをオンに切り替えます。
- ・ オフ: [オフ] を選択して、ミュートをオフに切り替えます。

注: [ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えます。

## オーディオモードメニュー

適切なオーディオモードを選択します。

情報メニュー

情報メニュー

以下に示すプロジェクター情報を表示します:

- バージョン情報
- ソース
- ソース情報
- 色情報
- 投影時間
- 光源使用時間
- 光源モード

プロジェクターを使用する

## Android設定メニュー

ランチャー画面で、システム設定メニュー「@」を選択し、さまざまなシステム設定を構成してください。

#### 一般的なメニューのナビゲーション



- 1. システム設定メニューが表示されたら、「▲」および「▼」ナビゲーションボタンを使用して、設定メニューの 項目を選択してください。特定ページで選択している間に、リモコンの「Enter」または「▶」ボタンを押して、 サブメニューに入ってください。
- 2. 「◀」および「▶」ボタンを押して、目的のメニュー項目を選択してください。次に、「Enter」を押して、サブメニューを開いてください。
- 3. 「▲」および「▼」ボタンを押して、サブメニューで、目的の項目を選択してください。
- 4. 「Enter」または「▶」ボタンを押して、選択したサブメニュー項目設定にアクセスしてください。
- 5. 「▲」、「▼」、「▲」、「▶」ボタンを押して、設定を選択するか、「▲」および「▶」ボタンを押して、値を調整してください (必要に応じて)。
- 6. 「Enter」を押して、設定を確認してください。
- 7. サブメニューから次に調整する目を選択し、上記手順と同様に変更してください。
- 8. 終了するには、「・・」を押してください (必要に応じて、繰り返してください)。設定メニューが終了し、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。

### <u>設定メニューツリー</u>

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	值
		オン		
		オフ		
		インターネット接続		
		IPアドレス		
		MACアドレス		
		信号強度		
		プロキシ設定	なし	
				プロキシホスト名
			マニュアル	プロキシポート
	利用可能なネットワ   ーク SSID (Wi-Fi が			プロキシをバイパ
	オンであるとき)			人する
ラットワークとイ			DHCP	
レターネット				IPアドレス
		IP 設定		ゲートウェイ
			静的	ネトナルスクスを
				DNS 1
				DNS 2
		ネットリークを消去		
		新しいネットリークを追加  		
	その他のオプション	ポータブルホットスポット		
			ホットスホット名	+ 1
			セキュリティ	
				WPAZ PSK
		18 28-21	<u> </u>	
		$(\gamma - \gamma_{\pm})$		
			OK	
		強制停止		
		休田这ルフトレージ		
			OK	
		データのクリア		
	最近開いたアプリ			
		キャッシュのクリア	+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	
		デフォルトのクリア	され キャンセル	
アプリ				
		通知	++>>+1	
		 許可		
			身体センサー	
			カレンダー	
			カメラ	
	計可	アプリの許可 		
			位置	
			マイク	
			電話	
	1	1		

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	値
		フプリの計画	SMS	
		アノリの計可	ストレージ	
			エネルギーの最適化	
	=====		使用状況へのアクセス	
			通知へのアクセス	
			他のアプリに重ねて表示	
			システム設定の変更	
			ディレクトリアクセス	
		システム更新		
		デバイス名	デバイス名 (Rename ダイアログ)	
			IPアドレス	
			MACアドレス	
	バージョン情報	ステータス	Bluetoothアドレス	
			デバイスのMACアドレス	
			稼働時間	
		   法的情報	オープンソースライセンス	
			システム WebView ライセンス	
<i>デバイ</i> スの環境 設定	日付および時刻	タイムゾーンの設定	ミッドウェイ、ホノルル、アンカレッジ、ロサンゼル ス、ティファナ、チワワ、デンバー、フェニックス、シカ ゴ、コスタリカ、メキシコシティ、レジーナ、ボゴタ、ニ ューヨーク、バルバドス、カラカス、ハリファックス、 マナウス、セントジョンズ、ブェノスアイレス、モン テビデオ、ヌーク、レシフェ、サンティアゴ、サンパウ ロ、サウスジョージア、アゾレス諸島、カーボベルデ、 カサブランカ、協定世界時、ロンドン、アムステルダ ム、ベオグラード、ブラザヴィル、ブリュッセル、マド リード、サラエボ、アンマン、アテネ、ベイルート、カ イロ、ハラレ、ヘルシンキ、エルサレム、ウィントフッ ク、バグダッド、イスタンブール、クウェート、ミンス ク、モスクワ、ナイロビ、テヘラン、バクー、ドバイ、ト ビリシ、エレバン、カブール、カラチ、オーラル、エカ テリンブルク、コロンボ、コルカタ、カトマンズ、アル マトイ、ヤンゴン、バンコク、ジャカルタ、クラスノヤ ルスク、香港、イルクーツク、クアラルンプール、パ ース、上海、台北、ソウル、東京、ヤクーツク、ダーウィ ン、ブリスベン、グアム、ウラジオストク、アデレード、 ホバート、マガダン、ヌメア、シドニー、マジュロ、オー クランド、フィジー、トンガタプ	
		24 時間形式を使用	オフ	
		Deutsch		
		English		
		Español		
		Français		
		Italiano		
	言語	Português		
		Русский		
		한국어		
		中文(簡体)		
		山文(敏體)		
		<sup>山 - ☆ 叩</sup>   現在のキーボード		
	キーボード	[キーボード名] 設定		

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	値
	キーボード	キーボードの管理	(使用可能な仮想キーボードのリスト)	
			アプリ	
		内部共有ストレージ	写真とビデオ	
			オーディオ	
			ダウンロード	
テハイスの境境   設定	ストレーン		キャッシュされたデータ	
			その他	
			使用可能	
		USB (ある場合)		
	初期状態にリセット			
		Bluetooth	オン	
Bluetooth	アクセサリの追加		オフ	
		(使用可能なデバイス)		
	(ペアリング済みデ	名前の変更		
	バイス)	ペアリングの解除		

注:

機能は、モデル定義により異なります。

• 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

ネットワーク& インターネットメニュー



注: ネットワーク設定を構成してインターネットに接続する前に、Wi-Fi ドングルを接続してください。 ワイヤレス

ワイヤレスネットワーク設定を構成します。

- ・ Wi-Fi: Wi-Fi オプションを「オン」に設定して、ワイヤレスネットワーク機能を無効にします。
- **利用可能なネットワーク:**目的のワイヤレスアクセスポイントを選択し、例えば、パスワード、プロキシ設定、IP アドレスなどの必要な接続パラメータを入力または構成してください (必要に応じて)。情報につちえ、信号強度を確認できます。

注: 記号の入力が必要な場合、システムは、オンスクリーンキーボードを自動的にポップアップ表示します。

その他のオプション:「新しいネットワークを追加」(ネットワーク名を手動で入力します)、
 「ポータブルホットスポット」(他のデバイスに対するワイヤレスアクセスポイントとして動作するように、プロジェクターを構成します)などの詳細ワイヤレスネットワーク設定を構成します。

アプリメニュー



### <u>最近開いたアプリ</u>

開くアプリの選択、アプリのバージョンの表示、強制停止、占有ストレージ量の表示、データ/キャッシュのクリア、初期状態にリセット、アプリの通知送信の有効化または無効化、許可の構成を行います。

### <u>許可</u>

アプリの許可とアクセスを構成します。

デバイス環境設定メニュー



### <u>バージョン情報</u>

ファームウェアアップデートの確認とシステムのアップデート、デバイスの表示と名前変更、デバイスのステータスと法的情報の表示を行います

### 日付および時刻

タイムゾーンを設定し、時刻を表示する際の24時間形式を有効または無効にします。

### 言語

システム言語を選択します。

### <u>キーボード</u>

オンスクリーンキーボードの設定を管理します。

### <u>ストレージ</u>

ストレージを表示および管理します。

### 初期状態にリセット

システム設定をデフォルト値にリセットします。



Bluetooth メニュー



### <u>アクセサリの追加</u>

Bluetooth 機能を有効または無効にします。有効にすると、他の Bluetooth デバイスに接続します。

## 入力ソースを手動で選択する

オートソース機能がオフの場合は、ホーム画面で入力ソース 🗉 を選択するか、リモコンの 🖯 ボタンを押して、希望の入力ソースを選択します。



## アプリの選択

アプリショートカットを使用して、ホーム画面上で直接アプリを選択できます。



**注**:希望のアプリが、ホーム画面上に表示されない場合は、全アプリ「…」」を選択して、すべてのインストール済アプリを 表示してください。次に、希望のアプリを選択してください。

### **Creative Cast**

アプリを入手するには、次のいずれかを実行してください:

- ・ モバイルデバイスを使用している場合は、画面上の QR コードをスキャンしてください。
- コンピューターを使用している場合は、リンクにアクセスしてください。

次に、Creative Cast アプリをコンピューターまたはモバイルデバイスにインストールしてください。

開始する前に、コンピューターまたはモバイルデバイスをプロジェクターと同じ Wi-Fi に接続してください。次に、画面の 指示に従ってアプリを操作してください。

Quick Join 1	App Download
	https://www.optoma.com/creativecast/
Optoma Room	Constanting code
	Launch APP or Connect by Web: http://192.168.43.1
🗢 Ontoma Room	Get connected in 3 easy steps
	1: Same Network Optoma Room 2: Connect to Optoma Room 3: Enter Login Code 1234
	iOS/ Mac Users
	C Screen Mirroring
C Creative Cast	$\mathbf{X}$

注:

- iOS 画面ミラーリング機能を最初にアクティブ化するには、プロジェクターがインターネットに接続されて いることを確認してから、Creative Cast アプリを起動してください。この初期手順を実行する必要があるの は 1 回だけです。初期接続が確立された後は、iOS 画面ミラーリング機能を後で使用するために Creative Cast アプリを開く必要はありません。
- 新しい「ディスプレー共有」および「File Manager」アプリは、2024年1月中旬までに利用可能になります。これらの新しいアプリを使用するには、プロジェクターのファームウェアをアップデートする必要があります。

## **Optoma Marketplace**

Optoma Marketplace アプリを使用すると、任意のアプリを検索してインストールできます。

### **File Manager**

File Manager アプリを使用すると、内部ストレージ、外部ストレージ、クラウドストレージに保存されているファイルを管理することができます。

Optoma						¢.
Storage	< Internal Storage /					
Internal Storage         52.9%           7.5 GB free from 16 GB						
Cloud Storage						
$\underline{\downarrow}$ Download	Alarms Dec 31 1969	Android Dec 31 1969	CollaVision Jun 11 2021	DCIM Dec 31 1969	Download Dec 31 1969	
Collections						
images		í T				
▶ Videos	Movies	Music	Notifications	Pictures	Podcasts	
Document	Dec 31 1969	Dec 31 1969	Dec 31 1969	Dec 31 1969	Dec 31 1969	
G Music						
	qcache	Ringtones	ZeasnDownload			
	Dec 31 1969	Dec 31 1999	Jun 17 2021			

# 互換性のあるソリューション

HDMI 1.4 (2K)

音声の日付/形式

LPCM(IEC 60958 PCM[30、31]

### E*DID (Digital)*

HDMI 1.4 (2K)				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
解像度、V/H Hz	解像度、V/H Hz、アスペ クト比	解像度、V Hz	解像度、アスペクト比、V Hz	解像度、V Hz
720 x 400 @70/31.5Hz	1280 x 1024 @60Hz 5:4	1920 x 1080 @60Hz	640 x 480p 4:3 @60Hz	該当なし
640 x 480 @60/31.5Hz	1280 x720 @120Hz 16:9		720(1440) x 576i 4:3 @50Hz	
640 x 480 @67/34.9Hz	1600 x 1200 @60Hz 4:3		720(1440) x 576i 16:9 @50Hz	
640 x 480 @72/37.9Hz	1280 x 720 @60Hz 16:9		720(1440) x 480i 4:3 @60Hz	
640 x 480 @75/37.5Hz	1024 x 768 @120Hz 4:3		720(1440) x 480i 16:9 @60Hz	
800 x 600 @56/35.1Hz	1280 x 800 @60Hz 16:10		720 x 576p 4:3 @50Hz	
800 x 600 @60/37.9Hz			720 x 576p 16:9 @50Hz	
800 x 600 @72/48.1Hz			720 x 480p 4:3 @60Hz	
800 x 600 @75/46.9Hz			720 x 480p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @60/48.4Hz			1280 x 720p 16:9 @50Hz	
1024 x 768 @70/56.5Hz			1280 x 720p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @75/60Hz			1920 x 1080i 16:9 @60Hz	
1280 x 1024 @75/80Hz			1920 x 1080i 16:9 @50Hz	
1152 x 870 @75/67.6Hz			1920 x 1080p 16:9 @24Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @30Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @50Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @60Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @24Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @25Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @30Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @24Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @30Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @25Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @120Hz	

### HDMI 2.1 (4K)

音声の日付/形式

LPCM(IEC 60958 PCM[30、31]

HDMI 2.1 (4K)				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
解像度、V/H Hz	解像度、V/H Hz、アスペ クト比	解像度、V Hz	解像度、アスペクト比、V Hz	解像度、V Hz
720 x 400 @70/31.5Hz	1280 x 1024 @60Hz 5:4	1920 x 1080 @60Hz	640 x 480p 4:3 @60Hz	1920 x 1080 @240Hz
640 x 480 @60/31.5Hz	1280 x720 @120Hz 16:9		720(1440) x 576i 4:3 @50Hz	2560 x 1440 @120Hz
640 x 480 @67/34.9Hz	1600 x 1200 @60Hz 4:3		720(1440) x 576i 16:9 @50Hz	
640 x 480 @72/37.9Hz	1280 x 720 @60Hz 16:9		720(1440) x 480i 4:3 @60Hz	
640 x 480 @75/37.5Hz	1024 x 768 @120Hz 4:3		720(1440) x 480i 16:9 @60Hz	
800 x 600 @56/35.1Hz	1280 x 800 @60Hz 16:10		720 x 576p 4:3 @50Hz	
800 x 600 @60/37.9Hz			720 x 576p 16:9 @50Hz	
800 x 600 @72/48.1Hz			720 x 480p 4:3 @60Hz	
800 x 600 @75/46.9Hz			720 x 480p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @60/48.4Hz			1280 x 720p 16:9 @50Hz	
1024 x 768 @70/56.5Hz			1280 x 720p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @75/60Hz			1920 x 1080i 16:9 @60Hz	
1280 x 1024 @75/80Hz			1920 x 1080i 16:9 @50Hz	
1152 x 870 @75/67.6Hz			1920 x 1080p 16:9 @24Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @30Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @50Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @60Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @24Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @25Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @30Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @50Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @60Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @24Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @30Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @50Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @60Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @120Hz	
			3840 x 2160 16:9 @120Hz	
			4096 x 2160 256:135 @120Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @25Hz	

### USB-C (HDMI 2.0) (4K)

音声の日付/形式

LPCM(IEC 60958 PCM[30、31]

USB-C (HDMI 2.0) (4K)				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
解像度、V/H Hz	解像度、V/H Hz、アスペ クト比	解像度、V Hz	解像度、アスペクト比、V Hz	解像度、V Hz
720 x 400 @70/31.5Hz	1280 x 1024 @60Hz 5:4	1920 x 1080 @60Hz	640 x 480p 4:3 @60Hz	該当なし
640 x 480 @60/31.5Hz	1280 x720 @120Hz 16:9		720(1440) x 576i 4:3 @50Hz	
640 x 480 @67/34.9Hz	1600 x 1200 @60Hz 4:3		720(1440) x 576i 16:9 @50Hz	
640 x 480 @72/37.9Hz	1280 x 720 @60Hz 16:9		720(1440) x 480i 4:3 @60Hz	
640 x 480 @75/37.5Hz	1024 x 768 @120Hz 4:3		720(1440) x 480i 16:9 @60Hz	
800 x 600 @56/35.1Hz	1280 x 800 @60Hz 16:10		720 x 576p 4:3 @50Hz	
800 x 600 @60/37.9Hz			720 x 576p 16:9 @50Hz	
800 x 600 @72/48.1Hz			720 x 480p 4:3 @60Hz	
800 x 600 @75/46.9Hz			720 x 480p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @60/48.4Hz			1280 x 720p 16:9 @50Hz	
1024 x 768 @70/56.5Hz			1280 x 720p 16:9 @60Hz	
1024 x 768 @75/60Hz			1920 x 1080i 16:9 @60Hz	
1280 x 1024 @75/80Hz			1920 x 1080i 16:9 @50Hz	
1152 x 870 @75/67.6Hz			1920 x 1080p 16:9 @24Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @30Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @50Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @60Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @24Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @25Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @30Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @50Hz	
			3840 x 2160p 16:9 @60Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @24Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @30Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @50Hz	
			4096 x 2160p 256:135 @60Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @120Hz	
			1920 x 1080p 16:9 @25Hz	

MA	C
解像度	垂直 [Hz]
640 x 480	60
720 x 576	50
800 x 600	60
1024 x 768	60/120
1280 x 720p	60/120
1920 x 1080p	24 /25 /30 /50 /60 /120
3840 x 2160	24/25/30
4096 x 2160	24/30

# サポートされているマルチメディア形式

### ビデオ形式

デコーダー	コンテナ形式
H.263	FLV、MP4、MOV、3GPP、3GP、AVI、MKV
H.264	FLV、MP4、MOV、3GPP、3GP、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)、ASF、WMV、AVI、MKV
HEVC/H.265	MP4、MOV、3GPP、3GP、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)、MKV
MPEG1/2	MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / .MPG / .MPEG )、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.to )、MP4 、MOV (MPEG 1)、3GPP、3GP、AVI MKV
MPEG4	MP4、MOV、3GPP、3GP、AVI、MKV
Motion JPEG	AVI、3GPP、3GP、MP4、MOV、MKV
Sorenson H.263	AVI、FLV
VP8	MKV, WebM, MP4
VP9	MKV, WebM, MP4
AVS	3GPP、3GP、MP4、MOV、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)
AVS+	3GPP、3GP、MP4、MOV、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)
AVS2	3GPP、3GP、MP4、MOV、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)
VC1	MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)、ASF、WMV、AVI、MKV
AV1	MP4 (.mp4), MOV (.mov), 3GPP (.3gpp, .3gp), MKV (.mkv)

### オーディオ形式

デコーダー	コンテナ形式
MPEG1/2 Layer1	MP3、AVI、ASF、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp) 、MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / .MPG / .MPEG )、FLV、WAV
MPEG1/2 Layer2	MP2、MPA、AVI、ASF、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp)、MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / . MPG / .MPEG )、FLV、WAV
MPEG1/2/2.5 Layer3	MP3、AVI、ASF、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp) 、MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / .MPG / .MPEG )、FLV、WAV
AAC、HEAAC、AAC-LC	AAC、AVI、Matroska (MKV、MKA)、DivX、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp) 、MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / .MPG / .MPEG )、FLV、WAV
VORBIS	Matroska (MKV、MKA)、WebM、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、OGG
LPCM	WAV、AVI、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A、MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp /.tp) 、MPEG プログラムストリーム (.DAT /.VOB / .MPG / .MPEG)
IMA-ADPCM MS-ADPM	WAV、AVI、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A
G711 A/mu-law	WAV、AVI、Matroska (MKV、MKA)、3GPP、3GP、MP4、MOV、M4A
FLAC	Matroska (MKV、MKA)
DRA	MPEG 転送ストリーム (.ts / .trp )
OPUS	Matroska (MKV、MKA)

### 画像形式

デコーダー	コンテナ形式
JPEG	ベースライン (1920x 1080 )、プログレッシブ (1024 x 768 )
PNG	ノンインターレース (1920 x 1080 )、インターレース (1920 x 1080 )
BMP	15360 x 8640 (最大解像度の制限は DRAM サイズに依存します)

# デジタル サイネージでサポートされている形式

タイプ	フォーマット
画像	jpg/.jpeg、.png、.bmp
オーディオ	m4a、.mp3、.wav、.aac
ビデオ	mkv、.webm、.mp4、.mov、.3gpp、.3gp、.ts、.trp、.tp、.mkv、.DAT、.VOB、.MPG、.MPEG、.avi、.flv、.asf、.wmv

## 画像サイズと投影距離

### 標準投射

		画面サイズ	(幅 x 高さ)		也由		ナフセット(ロイ)	
(16:9) 画面の対角長さ サイズ	(r	n)	(インチ)		1231	<b>に</b> 角田( <i>レ)</i>		
	幅	高さ	幅	高さ	(m)	(インチ)	(m)	(インチ)
60	1.33	0.75	52.29	29.42	1.60	63.12	$-0.037 \sim 0.037$	$-1.46 \sim 1.46$
70	1.55	0.87	61.01	34.32	1.87	73.57	$-0.044 \sim 0.044$	-1.73 ~ 1.73
80	1.77	1.00	69.73	39.22	2.13	84.04	$-0.050 \sim 0.050$	$-1.97 \sim 1.97$
90	1.99	1.12	78.44	44.12	2.40	94.50	$-0.056 \sim 0.056$	$\textbf{-2.20} \sim \textbf{2.20}$
100	2.21	1.25	87.16	49.03	2.67	104.95	$-0.062 \sim 0.062$	$-2.44 \sim 2.44$
120	2.66	1.49	104.59	58.83	3.20	125.87	$-0.075 \sim 0.075$	-2.95 $\sim$ 2.95
150	3.32	1.87	130.74	73.54	3.99	157.25	$-0.093 \sim 0.093$	$-3.66 \sim 3.66$

#### 短焦点

		画面サイズ	(幅 x 高さ)		+7.64		ナフ <b>レット (</b> ロイ)	
(16:9) 画面の対角長さ サイブ	(r	n)	(インチ)		打又引止西西(D)		л л с л г (пu)	
	幅	高さ	幅	高さ	(m)	(インチ)	(m)	(インチ)
60	1.33	0.75	52.29	29.42	1.04	40.91	$-0.037 \sim 0.037$	$-1.46 \sim 1.46$
70	1.55	0.87	61.01	34.32	1.21	47.70	$-0.044 \sim 0.044$	$-1.73 \sim 1.73$
80	1.77	1.00	69.73	39.22	1.38	54.50	$-0.050 \sim 0.050$	$-1.97 \sim 1.97$
90	1.99	1.12	78.44	44.12	1.56	61.30	$-0.056 \sim 0.056$	$-2.20 \sim 2.20$
100	2.21	1.25	87.16	49.03	1.73	68.10	$-0.062 \sim 0.062$	$-2.44 \sim 2.44$
120	2.66	1.49	104.59	58.83	2.08	81.94	$-0.075 \sim 0.075$	-2.95 $\sim$ 2.95
150	3.32	1.87	130.74	73.54	2.60	102.34	$-0.093 \sim 0.093$	$-3.66 \sim 3.66$

#### 注:

- 投影距離 (D) はレンズから壁までの距離です。
- (Hd) は、スクリーンの下部からレンズの中心までの垂直距離です。
- 自動フォーカス、自動キーストン、目の保護機能はスクリーンサイズによって異なります。 詳細については、以下の表を参照してください:

モデル	<b>插准扒</b> 种	后生占
特徴	际华权别	花馬県
最適化済み	70 インチ	70 インチ
電動フォーカス	30 インチ ~ 150 インチ	30 インチ ~ 150 インチ
自動フォーカス	60 インチ ~ 100 インチ	60 インチ ~ 100 インチ
自動キーストン	60 インチ ~ 100 インチ	60 インチ ~ 100 インチ
目の保護	30 インチ ~ 70 インチ	30 インチ ~ 100 インチ



# プロジェクターの寸法と天井取り付け

- ネジの種類: 1/4インチ-20
- 最小ネジ長: 1/4 インチ



**注**: プロジェクターを正しく取り付けていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご 了承ください。



- プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 15 cm の隙間が開くようにします。
- ・ プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。

IR リモコンコード



+-	-	キー番 号	MTX.	フォー マット	デー タ0	デー タ1	デー タ2	デー タ3	説明
電源オン/ オフ	Ċ	K12	04	F1	32	CD	71	8E	「プロジェクターの電源を入れる/切る」 (21 ページ)」を参照してください。
ソース	Ð	K3	11	F1	32	CD	18	E7	€ を押して、入力信号を選択します。
ホーム		K13	03	F1	32	CD	92	6D	合 を押して、ホーム画面に戻ります。
メニュー	≣	K8	17	F1	32	CD	0E	F1	■ を押して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動します。OSD を終了 するには、もう一度 ■ を押します。
戻る	Ð	K4	10	F1	32	CD	86	79	ち を押して、前ページに戻ります。
上		K7	18	F2	32	CD	11	EE	
左	•	K14	02	F2	32	CD	10	EF	▲ ▼ ◀▶ を使用して項目を選択するか、選
右		K5	09	F2	32	CD	12	ED	択に合わせて調整を行います。
下		K2	19	F2	32	CD	14	EB	
入力	Enter	K9	16	F1	32	CD	0F	F0	選択した項目を確定します。
ミュート	×	K15	01	F1	32	CD	52	AD	■×を押して、プロジェクターの内蔵スピーカ ーのオフ/オンを切り替えます。
ディスプレ イモード	•••	K10	15	F1	32	CD	91	6E	● を押して、ディスプレーモードメニューを 表示します。 ディスプレイモードメニューを 終了するには、もう一度 ● を押します。
アプリメニ ュー	• • •	K6	08	F1	32	CD	25	DA	を押して、アプリメニューを開きます。
音量 -	-	K11	12	F2	32	CD	0C	F3	- を押して、音量を小さくします。
音量 +	+	K1	05	F2	32	CD	09	F6	+を押して、音量を大きくします。

## 故障かなと思ったら

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

#### 画像の問題

- 2 スクリーンに画像が写らない
  - すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを 確認してください。
  - ・ 端子のピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。
  - 「ミュート」機能がオンに設定されていないか確認してください。
- 画像のピントが合っていない
  - 自動フォーカス機能が有効になっていることを確認してください。(17ページを参照してください。)
  - 自動フォーカス機能を実行した後、投影画像がぼやけて見える場合は、手動フォーカスで調整できます。
  - プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください:
     a. プロジェクターが地面と平行な平らな面に設置されていること。
     b. 投影面が平らで地面に対して垂直であること。
     c. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。
     d. 水平および垂直設置モードが ± 20 度の範囲内であること。
- 16:9 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる
  - アナモフィックDVDまたは16:9 DVDを再生しているとき、プロジェクタはプロジェクタ側で16:9フォーマット で最高の画像を表示します。
  - 垂直ストレッチフォーマットのDVDタイトルを再生している場合、プロジェクタのOSDで垂直ストレッチとしてフォーマットを変更してください。
  - 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 としてフォーマットを変更 してください。
  - お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド) アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップして ください。
- 🕐 画像が大きすぎるか、小さすぎる
  - ・ デジタルズーム機能が有効になっていることを確認してください。(35ページを参照してください。)
  - プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください。
  - プロジェクターパネルの [メニュー] を押して、[ディスプレー → アスペクト比] に進みます。別の設定を試してみます。
- 面像が横に傾く:
  - 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。
- - OSDから [ディスプレー → 投影方向] を選択し、投射方向を調整します。

- 画像/キーストン歪みが発生する
  - プロジェクターが次の仕様に従って配置されていることを確認してください: a. プロジェクターが地面と平行な平らな面に設置されていること。 b. 投影面が平らであること。 c. プロジェクターが投影面から 80 ~ 350 cm 離して設置されていること。 d. 水平および垂直キーストンが ± 20 度の範囲内であること。

#### その他の問題

- プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します
  - 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

#### リモコンの問題

- **!** リモコンが作動しない場合、次を確認してください
  - ・ リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから ±15° 以上ずれていないことを確認します。
  - リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクタから 6 m (19.7 フィート) 以内に移動する。
  - 電池が正しくセットされていることを確認する。
  - 古くなった電池は、新しいものと交換します。

# 警告インジケーター

エラーが発生した場合は、プロジェクターから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが点灯また は点滅したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

### LED 点灯メッセージ

イットージ	電源 LED							
入りセーク	(白色)	(赤色)						
スタンバイ状態 (入力電源コード)	呼吸する光							
電源オン (ウォーミング)	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)							
電源オン/ランプ点灯	点灯							
電源オフ (冷却中)		点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)						
エラー (過熱)	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)	点滅 (1 秒オフ/3 秒オン)						
エラー (ファン障害)	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)	点滅 (0.5 秒オフ/2 秒オン)						
エラー (CW 障害)	点灯	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)						
エラー (LD 障害)	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)	点灯						

電源オフ:

.



ファンの警告:



システムの警告:



## 仕様

項目		説明						
技術		Texas Instrument DMD、0.23 インチ 1080p DMD						
パネル解像度		1920 x 1080 (アクチュエーターあり)						
	スロー比	<ul> <li>通常投射: TR1.2 (公差 ±3%)</li> <li>短距離投射: TR0.78 (公差 ±3%)</li> </ul>						
レンズ	F-停止	<ul> <li>通常投射: 2.1</li> <li>短距離投射: 1.9</li> </ul>						
	焦点距離:	該当なし						
	ズーム範囲:	固定ズーム						
オフセット		100% ±5%						
画像サイズ		<ul> <li>30 インチ ~ 150 インチ (70 インチで最適、手動電動フォーカスによる)</li> <li>60 インチ ~ 100 インチ (70 インチで最適、自動フォーカスによる)</li> </ul>						
投影距離		<ul> <li>通常投射: 1594mm ~ 2657mm</li> <li>短距離投射: 1036mm ~ 1727mm</li> </ul>						
		• HDMI 2.1 x1 (4K/120Hz)、						
		• USB C x2、						
		#1: アダプター/パワーバンクからの電源入力専用 (65W/20V/3.25A) #2: 画像表示専用 (4K/60Hz)						
1/0		• USB Type-A x2、						
1/0		#1: 5V/1.5A、電源出力 (5V/1.5A)、マルチメディアペンドライブ (4K/60Hz)、FW アップデート専用。						
		#2: 5V/0.5A、USB Wi-Fi ドングル (EZC-5201BS) 専用						
		<ul> <li>オーディオ出力 x 1、ø 3.5 mm 電話ジャック</li> </ul>						
		RS232 x1、Mini USB 端子を使用する						
色		10億7340万色						
スキャン速度		<ul> <li>水平スキャン速度: 15KHz ~ 140KHz</li> <li>垂直スキャン速度: 24 ~ 240Hz (1080P の場合 240Hz)</li> </ul>						
		3Wx1						
スピーカー		<ul> <li>モノラル、サウンドボックス付きスピーカー。</li> </ul>						
		• 最大ドライバー出力:完全/エコモードで 2W。エコ+モードで 1 W。						
		最大 (高輝度モード):						
		• 57W (標準) @110VAC						
		• 56W (標準) @220VAC						
		最大 (Ecoモード):						
消費電力		• 45W (標準) @110VAC						
		• 44W (標準) @220VAC						
		最大 (Eco+モード):						
		• 31.5W (標準) @110VAC						
		• 31.4W (標準) @220VAC						
入力電流		AC ≤1.7A@100Vac、240Vac / 最大負荷						
取り付け方向		360°投影 + 縦置き						
寸法 (幅 x 奥行 x	(高さ)	<ul> <li>足を除く: 157(幅) x 135(奥行) x 68(高さ) mm (6.18 x 5.31 x 2.72 インチ)</li> <li>足を含む: 157(幅) x 135(奥行) x 69(高さ) mm (6.18 x 5.31 x 2.68 インチ)</li> </ul>						
重さ		0.9 kg±0.05 kg						
環境		0°~40°C、10%~85% 湿度 (結露なし) で動作						

注: 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。



# Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

### 米国

Optoma Technology, Inc. 47697 Westinghouse Drive. Fremont, Ca 94539

### カナダ

Optoma Technology, Inc. 47697 Westinghouse Drive. Fremont, Ca 94539

### 中南米およびメキシコ

Optoma Technology, Inc. 47697 Westinghouse Drive. Fremont, Ca 94539

### ヨーロッパ

1 Bourne End Mills Hemel Hempstead Hertfordshire HP1 2UJ United Kingdom www.optoma.eu サービスダイヤル: +44 (0)1923 691865

### **Benelux BV**

Optoma Benelux BV Europalaan 770 D 1363BM Almere The Netherlands www.optoma.nl

## フランス

Bâtiment E( +33 1 41 46 12 2081-83 avenue Edouard VaillantI +33 1 41 46 94 3592100 Boulogne Billancourt, Francesavoptoma@optoma.fr

スペイン C/ José Hierro,36 Of. 1C 28529 Rivas VaciaMadrid, Spain

ドイツ Am Nordpark 3

41069 Mönchengladbach Deutschland

## スカンディナビア

Postboks 9515 Åskollen Kniveveien 29 Drammen 3036 Norway

### 韓国

https://www.optoma.com/kr/

€ 888-289-6786
 № 510-996-4794
 ➢ services@optoma.com

日本

https://www.optoma.com/jp/

台湾 https://www.optoma.com/tw/

€ 888-289-6786
 ☐ 510-996-4794
 ⊠ services@optoma.com

services@optoma.com

 

 No.1398 Kaixuan Road, Changning District

 € 888-289-6786

 ☑ 510-996-4794

中国

オーストラリア https://www.optoma.com/au/

Room 2001, 20F, Building 4,

€ +86-21-62947376
 ► +86-21-62947375
 www.optoma.com.cn

€ +44 (0) 1923 691 800
 ☐ +44 (0) 1923 691 888
 ☑ service@tsc-europe.com

() +31 (0) 36 8200 250 (=) +31 (0) 36 548 9052

【 +34 91 499 06 06
[ +34 91 670 08 32

【 +49 (0) 2161 68643 0
Image: Height of the second sec

**(** +47 32 98 89 90
 **(** +47 32 98 89 99
 **(** +47 32 98 89 99

 **(** info@optoma.no



## www.optoma.com